

上郷東地区社会福祉協議会

地区社協だより 29号

発行日 令和6年8月15日

発行元 上郷東地区

社会福祉協議会

発行責任者 会長 吉田正臣

連絡先 TEL&Fax (045)-895-1042

令和6年度上郷東地区社会福祉協議会総会報告

上郷東地区社会福祉協議会総会は、来賓に栄区社会福祉協議会事務局長室井慶幸氏、同事務局次長山川英里氏、野七里地域ケアプラザ所長城戸亜希子氏をお迎えし5月18日(土)10時より開催しました。議長に民生委員児童委員協議会の吉田浩一氏を選出し議事に入りました。

令和5年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告、令和6年度事業計画・収支予算について審議が行われすべて承認されました。

今年度の事業計画に基づいて「誰もが安心して暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」の基本理念のもと取り組んでまいります。



〈令和6年度 上郷東地区社会福祉協議会役員〉(敬称略) 令和5年度に2年任期で承認

役職	氏名	所属
会長	吉田 正臣	庄戸2丁目町会／上郷東地区連合町会理事
副会長	中瀬 光子 宮崎 保男	上郷東地区民生委員児童委員協議会会长 上郷東地区シニアクラブ連合会会长
事務局長 会計	中野 久恵 神林 澄子	上郷ネオポリス自治会／民生委員児童委員 みどりが丘自治会
理事	芦川 弘 中井 貴紀 八代 法子	上郷東連合町会会長 上郷東連合町会福祉部会長 上郷東地区保健活動推進員会副会長
監事	高橋 勝美 梅原 恵子	上郷町内会 庄戸4丁目町会／民生委員児童委員

【退任された役員】
地区社協の活動に多大なご尽力をいただき感謝申し上げます。

木元志郎理事
加藤敬子理事



地区社協の構成員であり、日頃の福祉活動をともに進めている民生委員・児童委員の方々にオブザーバー参加していただきました。

閉会後、各地区の民生委員・児童委員を紹介しました。



〈令和6年度予算計画〉

収入の部	予算金額
前年度繰越金	405,858
横浜市・栄区 社協補助金	170,000
町内会自治会からの会費	540,000
寄付金	0
上郷東連合町会助成金	50,000
預金利子	4
合計	1,165,862



支出の部	予算金額
事業費	125,000
調査費・広報費	70,000
事務費	10,000
会議費	30,000
渉外費	10,000
諸団体・サロン関係他助成費	545,000
研修活動費・備品費	12,000
栄区社協会費	5,000
予備費	358,862
合計額	1,165,862

令和5年度 事業報告

【サロン見守り交流会】



4グループに分かれて
情報交換・サロン運営
の課題など話し合った



区役所・包括支援センター
の職員(中野・野七里地域
ケアプラザ内)も加わり
地域の福祉について共有
できた

【サロン部会の活動報告】

サロン部会は「サロン見守り交流会」の運営・企
画を担っています。令和5年の交流会での意見交
換から、「それぞれのサロンで外部の講師を呼ん
でいる内容をまとめた冊子をつくろう」と話し合
っている内容をまとめた冊子をつくろう」と話し合

【第2回上郷東ふくしほけんまつり】

サロンコーナー…サロン展示・コーヒー無料サービス
サロン展示を見て、仲間とくつろぐ皆さん
美味しいコーヒーは大人気でした



い、「サロンのための行事リスト～
地域で楽しく生き活きと暮らすため～」と題した
小冊子を作成しました。令和6年7月14日開催の
「サロン見守り交流会」で披露し大変好評でした。

【令和5年度決算報告】

収入の部	
前年度繰越金	380,746
市区社協補助金	170,000
町内会自治会からの会費	542,850
市社会福祉協議会より	30,000
上郷東連合町会	50,000
預金利子	4
合計	1,173,600

支出の部	単位:円
事業費	68,183
調査・広報・研修費	74,393
事務費	6,227
会議費	26,029
助成費	585,950
栄区社協会費	5,000
交通費・通信費	1,960
次年度繰越金	405,858
合計	1,173,600

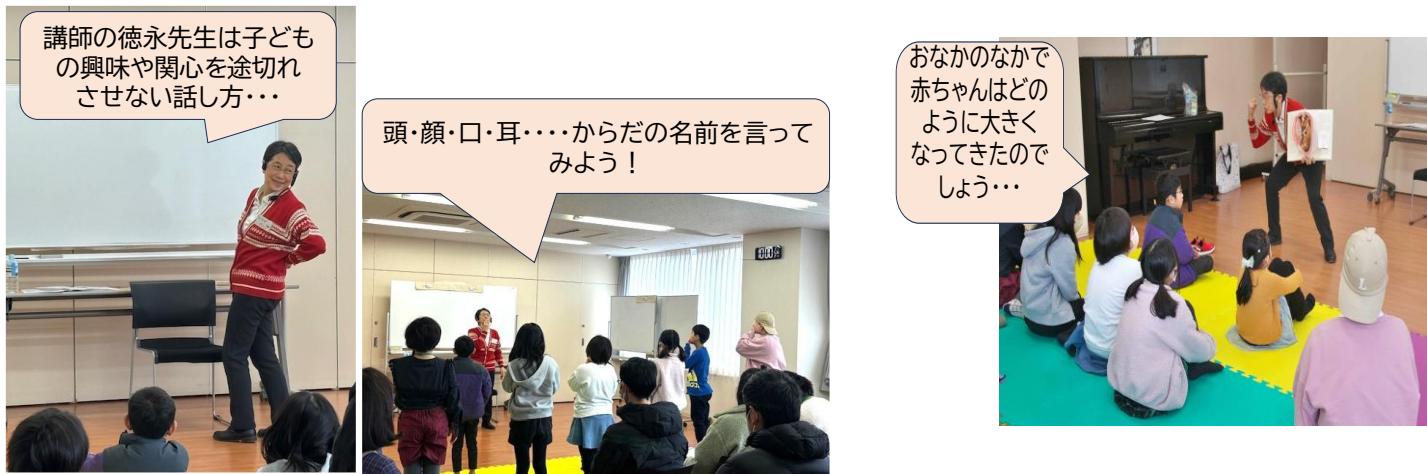
親子で学ぶ性教育講座(報告)

～子どもたちの健やかな成長と性被害から子どもを守るために～

日時:2024年2月11日(日)10:00~12:00 会場:野七里地域ケアプラザ

今年度で4回目を迎えた「親子で学ぶ性教育講座」事業です。コロナ禍の中でも工夫をしながら開催してきました。今年度も講師に思春期保健相談士の徳永桂子先生をお迎えし、親子で学び合いました。

徳永先生の子どもを引き付けるお話に、子どもたちは先生の質問に大きな声で答え楽しく学び合えた時間でした。子どもの学んでいるようすをおともも共に共有することで家庭での親子の会話につながっていくと思われました。



おとな向けの講座
思春期を迎える男の子・女の子のからだについてのお話
熱心にメモをとる
保護者の方

・「イヤ」「ヤメテ」をいう時に「両腕をピーンと前に伸ばして」きっぱり言う。声のトーンと顔(表情)も大切。
ポジティブなことばを選び自然な流れで大切なことを盛り込んでくださいとても参考になりました。

- 具体的な例や説明があってとても子供の理解につながっているなど感じました。時々、クイズやからだ歌も交えて自然とからだの名前も言葉にして言えてすごいなと思いました。
- 親や先生に迷惑かけたくない被害の事実を言い出せない子どもが多いというのに驚きましたが分かる気もします。こういう話を家庭でもできる、しやすい環境をつくっていかなくてはならないと痛感しました。

お買い物と交流の場作り 長倉町の移動販売が始まりました 毎週木曜日15時30分~16時

長倉町は、約200世帯の住宅地です。自治会とシニアクラブの白寿会が中心となり試行期間を含めて5月から移動販売を住宅内の公園で実施しています。

おじやました7月4日は猛暑の中、自治会役員さんは、倉庫からテントやベンチを出して日陰を用意していました。時間になると三々五々連れ立って住民の方がお見えでした。お話しながら品物を選ばれて、楽しそうなようすがうかがえました。買い物された重そうな荷物を自宅まで持つて行ってあげるようすが自然な形で行われ、さりげない支え合いの光景がありました。



令和6年度サロン見守り交流会(報告)

～地域での見守り・支え合いの輪を広げ、つながろう！～

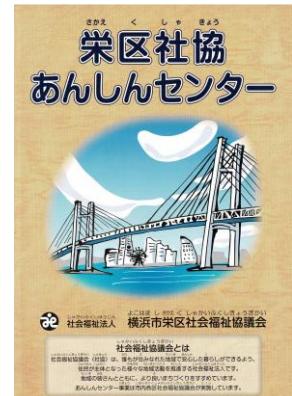
日時:2024年7月14日(日)10:00~12:00 会場:野七里地域ケアプラザ

上郷東地区でサロン活動等、地域の皆さんを対象とした居場所や交流の場づくりに取り組んでいる9団体の方にお集まりいただいて、サロン見守り交流会を開催しました。(出席者31名)

上郷東地区社会福祉協議会会長吉田正臣氏の開会のあいさつに続いて、来賓としてご出席いただいた栄区社会福祉協議会事務局次長山川様より「当地区にはサロンがたくさんあり、活発に活動されているとお聞きしています、日頃の活動の様子をお聞きしたい」とご挨拶をいただきました。

サロン部会が作成した『サロンのための行事リスト』をサロン部会から紹介していただきました。この冊子は、サロンでの催し物を考える際のヒントになると好評でした。次に、栄区社協主任・主事山中様より「栄区社協あんしんセンター」の説明をしていただきました。

自分で福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などが困難な高齢の方や障害のある方を支援する事業です。(相談は「栄区社協あんしんセンター」電話 045-896-0910まで)



その後3グループに分かれてサロン運営や見守りの工夫などを話し合い、活発な意見交換がありました。

左側の会場では、人々が机に向かって書類を見たり、話し合っている。右側の会場では、立って話す人々がいる。下側の会場では、机に向かって話し合っている人々がいる。

- 「朋」にクッションを送り続ける活動もしています
- 各サロン間の横のつながりを今後もつようにしたい
- 外出支援の「あいタク」の利用も広げていきたい
- 民生委員の協力もありいつしょに活動しています
- 作成した『サロンのための行事リスト』
- サロン部会の皆さん 手前左から 朝比奈さん 藤田さん 高杉さん

左側の会場では、人々が机に向かって書類を見たり、話し合っている。右側の会場では、立って話す人々がいる。下側の会場では、机に向かって話し合っている人々がいる。

- 集客と主催者の高齢化が共通の課題です
- 子どもとの交流を工夫したい、小学校とのつながりに希望している
- 個人宅前にラミネートした「お知らせ」を掲示する等工夫しています
- 子ども会の活動を支援している、それがよい三世代交流になっている
- サロンという居場所があることで包括支援センターへの相談につながっています
- 乳幼児サロンは母親同士の情報交換やホットができる場として喜ばれています
- 担当手だけで楽しめるることをやることも大事なこと
- コロナ後の運営は、食事を出さなくてもおしゃべりで十分に楽しめています
- パステル画、朗読など新しい試みも始めています